

科目名 「 口腔解剖学演習 」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	近藤 信太郎

単位数	1
学習目標 (GIO)	頭頸部の解剖学の知識は歯科臨床にとって重要である。口腔は消化器系の一部であるが、その周囲には骨、筋、血管、神経と多くの器官系が存在している。また口腔の一器官として前期に学んだ歯も含まれる。歯の鑑別、スケッチ、彫刻を行うことにより、歯の構造の理解を深める。また、口腔の構造を理解する上で口腔領域の骨格を構成する頭蓋骨の構造を理解することは各構造の位置関係を認識する上で重要であるため、頭蓋骨の標本を観察することにより、同時に行われる講義で得られた知識と併せて頭頸部の構造を理解する。
担当教員	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
教科書	最新歯科衛生士教本 「歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学」 全国歯科衛生士教育協議会監修 医歯薬出版
参考図書	イラストでわかる歯科医学の基礎 渕端、祖父江、西村、村上監修 永末書店
評価方法 (EV)	平常試験(2月2日)の成績を基に評価します。試験後に解説講義をします。
学生へのメッセージ オフィスアワー	「かたち」を言葉で表現するのは大変難しいと思われます。しかし歯科衛生士としての業務に直接関わる内容ですから、しっかりついて来て下さい。 質問は随時受け付けます。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/11	歯の形態と臨床鑑別	<p>【授業の一般目標】 歯の鑑別を行うための知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 永久歯の構造を説明できる。 乳歯の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 教科書の図と模型を比較しながら確認する。 60分【アクティブラーニングの有無】 有</p> <p>【学習方略 (LS)】 405教室 演習 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	佐々木
第2回 10/18	歯の形態と臨床スケッチ	<p>【授業の一般目標】 歯の形態を表現するための知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 永久歯の構造をスケッチを描いて説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 教科書の図と模型を比較しながら確認する。60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有</p> <p>【学習方略 (LS)】 405教室 講義 顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	佐々木

第3回 10/25	歯の形態と臨床 カービング	<p>【授業の一般目標】 歯の構造を理解する方法として、上顎中切歯を彫刻する方法を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 上顎中切歯のスケッチの見方を説明できる。 石膏刀の使い方を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 スケッチを再確認する。30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有</p> <p>【学習方略 (LS)】 405教室 演習 顎歯模型を使用する。 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	佐々木
第4回 11/1	頭蓋骨の観察1	<p>【授業の一般目標】 全身の骨格系の知識を基に、頭蓋骨の構造に関する知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 頭蓋冠の構造を説明できる。 頭蓋底の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 頭蓋骨を構成する骨の名称を再確認する。60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 405教室 演習 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	佐々木
第5回 11/8	頭蓋骨の観察2	<p>【授業の一般目標】 全身の骨格系の知識を基に、頭蓋骨の構造に関する知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 眼窩を構成する骨の構造を説明できる。 鼻腔を構成する骨の構造を説明できる。 上顎を構成する骨の構造を説明できる。 下顎骨の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 頭蓋骨を構成する骨の名称を再確認する。60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 405教室 演習 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを</p>	佐々木
第6回 11/15	頭蓋骨の観察3 (表情筋・咀嚼筋)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨の知識を基に顔面部の筋の構造に関する知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 咀嚼筋の構造を説明できる。 表情筋の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 顔に力を入れて筋の所在を確認する。30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 405教室 演習 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	近藤
第7回 11/22	頭蓋骨の観察4 (頸部の筋)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨と全身の骨の知識を基に頸部の筋の構造に関する知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 舌骨筋群の構造を説明できる。 頸部の筋の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 頸部に力を入れて筋の所在を確認する。30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 405教室 演習 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	近藤

第8回 11/29	頭蓋骨の観察5 (口腔)	<p>【授業の一般目標】 消化管の入口である口腔の構造に関する知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 口唇・頬の構造を説明できる。 口蓋の構造を説明できる。 舌の構造を説明できる。 唾液腺の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 口腔内を観察する。30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略(LS)】 405教室 演習 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	五十嵐
第9回 12/6	解剖実習見学	<p>【授業の一般目標】 全身の構造を直接見ることによって人体の構造に関する知識を立体的に習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 頭頸部の構造を説明できる。 胸部の構造を説明できる。 腹部の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまで学んできた各器官系の構造を再確認する。90分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有</p> <p>【学習方略(LS)】 第三実習室 演習</p>	近藤 佐々木 松野 五十嵐
第10回 12/13	頭蓋骨の観察6 (咽頭・鼻腔・喉頭)	<p>【授業の一般目標】 頭頸部の呼吸器系の構造に関する知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 鼻腔の構造を説明できる。 咽頭の構造を説明できる。 喉頭の構造を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 声を出すことと言葉を発する事の違いについて考えてみる。30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略(LS)】 405教室 演習 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	五十嵐
第11回 12/20	頭蓋骨の観察7 (頭頸部の脈管)	<p>【授業の一般目標】 頭頸部に物質や温度を運ぶ循環器系の構造に関する知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 総頸動脈の枝の分布を説明できる。 内頸静脈に吻合する枝を説明できる。 頭頸部のリンパの流れを説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 頸部に触れ、拍動を触れる。30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略(LS)】 405教室 演習 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	五十嵐
第12回 1/10	頭蓋骨の観察8 (脳神経1)	<p>【授業の一般目標】 脳からの情報を末梢に伝える脳神経の構造に関する知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 脳神経Ⅶ～Ⅻの分布と機能を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 咀嚼筋、表情筋の作用を理解する。60分</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略(LS)】 405教室 演習 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	五十嵐

<p>第13回 1/17</p>	<p>頭蓋骨の観察9 (脳神経2)</p>	<p>【授業の一般目標】 身体の外からの情報を受容する特殊な感覚器系の構造と機能に関する知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 眼球の構造を説明できる。 内耳の構造を説明できる。 【準備学習項目】 耳の構造を観察する。30分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 405教室 演習 必要に応じてマルチメディアを使用し、プリントを配布する。</p>	<p>五十嵐</p>
<p>第14回 1/24</p>	<p>平常試験・解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 これまで学んできた知識を総合的に理解し、表現する事を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 これまで学んできた知識を説明できる。 【準備学習項目】 教科書の図を復習する。90分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 405教室 試験・解説講義</p>	<p>五十嵐</p>
<p>第15回 1/31</p>	<p>平常試験・解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 これまで学んできた知識を総合的に理解し、表現する事を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 これまで学んできた知識を説明できる。 【準備学習項目】 教科書の図を復習する。90分 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 405教室 試験・解説講義</p>	<p>佐々木</p>